

120歳通信臨時号 2017年12月13日

発行元 444-0124 愛知県額田郡幸田町深溝上池田36 G & G 吉見典生

TEL 0564-62-8144 Fax 0564-62-9696

URL www.waraiyoga.pw E-mail papi@tms21.jp



アマゾンなす子(山口考子)さんのご逝去を心よりお悔やみ申し上げます。

なす子さんは平成29年12月12日早朝天国へ召されました。長年彼女とは「笑いでガンを治すこと」について相談相手としてお付き合いしてきました。去年の秋、愛媛県松山で笑いヨガ全国大会でなす子さんにお会いしたとき、懇親会の席で『ガンは心で治す』という本を出版することをお話するとなす子さんはご自分の体験記を載せてもいいと言ってください、内容については全面的にのりさま(吉見のこと)にお任せすると約束してくれました。そして今年の1月に「125歳宣言の集い in 香川」では

講師として話をさせていただき参加者に笑いの大切さについて多大な影響を与えてくれました。今年の10月ごろ『ガンは心で治す』が出来上がり出版社に提出する前の原稿をなす子さんにお送りしました。そのときすでになす子さんはガンが再発していてわたしの原稿を読む力はありませんでした。わたしはこのままなす子さんに許可を受けることなくこの本を出版してはよくないと思いなす子さんに関する部分を除いて大きく内容を書き換えました。この本はガン体験者のことを書くものですからなす子さんが再びガンを克服したら『ガンは心で治す②』を出そうと思っていました。しかしながら、今回発行する本はなす子さんの教えがたくさん入っております。必ずやガン体験者に前向きな治病の心構えを与えてくれるものと思います。この本はガン患者だけではなく病気の無い人に対してもほがらかで感謝と愛に満ちた生き方を提案するものです。この本は来るべき「125歳宣言の集い in 熊本」の開催は(平成30年1月27日)に合わせて世に出させていただきます。この会に参加して下さった方には贈呈させていただきます。参加できない人はご注文によって購入して下さい。わたしはなす子さんの訃報を知ったのは12月13日の早朝でした。悲しくてたまりませんでした。これを書いている今(12月13日午前10時30分)も涙があふれてどうしようもありません。しかし、今朝の日の出散歩はいつもと大きく異なりました。日の出散歩しながら人目もはばからず大きな声で笑っていました。天国からなす子さんがわたしを励まし、まるでなす子さんと一緒に笑っているような気持ちでした。またわたしはなす子さんの死により125歳まで生きるという気概をさらに強くしました。笑って楽しく愛と感謝の気持ちを込めてあと52年生きていきます。とはいえ人の命はコントロールできません。明日死ぬかもしれません。明日死んでも悔いのないような生き方をしたいものです。それは今を自由に生きることです。なす子さんの最大の遺志は「世界平和の実現」であると自分勝手に思っています。彼女の遺志はわたしに継がれたのです。世界中を旅して笑いと感謝をばらまいて生きたいものです。「笑い・感謝・祈り・愛・喜び・希望・遊びの総動員」で楽しい人生をつくっていきましょう。(「125歳宣言の集い in 熊本」では「アマゾンなす子さんを偲ぶ会」を行います)(125歳宣言の集い参加者には年内お申込みの方のみに吉見の手作りカレンダーを差し上げます。)





第6回 125歳宣言の集いin熊本

熊本を笑いの力で元気にしよう！

日時 平成30年1月27・28日(土・日)

会場 水前寺共済会館グレースシア
熊本市中央区水前寺1-33-18 ☎096-383-1281

参加費 集いの参加費5,000円／懇親会費5,000円



この会は、吉見典生氏が癌を患い笑いの力で克服された体験を多くの方に伝えたいとの思いで始められました。さて、今回で6回目になります。昨年熊本地震で多くの被害を受け復興に向けて頑張っている熊本を笑いの力で元気にしようとして熊本での開催が決まりました。今回のテーマは『熊本を笑いの力で元気にしよう！』～笑って生きるを考える！です。皆様、お誘い合わせの上、ご参加ください。

125歳主宰者 吉見 典生
第6回実行委員長 西嶋 敏(くまもと笑いヨガ倶楽部代表)

講師紹介

第1日目 9時30分～10時/受付 18時～20時 笑いPARTY/懇親会

工藤房美氏 余命1ヶ月と告げられた主婦です。遺伝子スイッチ・オンの奇跡「ありがとう」を十万回唱えたらガンが消えた！

Dr. 橋元慶男氏 125歳宣言の集いの永代講師ゲンさんの今年の講演テーマは・・・「心理学から見た笑いヨガの効果！」

西嶋敏・和子氏 震災直後から、笑いのパワーを信じて取り組んできたことについて話します。「熊本地震の活動報告！」

第2日目 7時/morning ラフター 12時30分～13時 閉会式

吉見典生氏 今年の夏、World ラフター旅行をされた話しをしていただきます。「世界笑い放浪記」

川上まき氏 ラフターヨガインターナショナルインド本部公式日本窓口の川上まき氏に世界の笑いヨガについて話して貰います。「世界の笑いヨガ事情！」

Dr. 中原和之氏 今話題のマインドフルネスを学びましょう。「マインドフルネスとは？」

笑いヨガシンポジウム in 熊本

【一笑いの絆について考えるー 平成30年1月28日(日) 14時～16時 参加費無料】

熊本地震から、1年半になります。全国のラフター兄妹の皆さんから多くの支援をいただき微力ながら活動を続けています。皆さんの想いを次に繋げるためにシンポジウムを開催することにしました。テーマは「**笑いの絆について考える**」です。お二人に基調講演をお願いしました。*ラフターヨガジャパン代表の**田所メアリー氏**に「**今、笑いヨガ(ラフターヨガ)に求められていること**」について話していただきます。*くまもと笑いヨガ倶楽部副代表の**友田千代子氏**に「**熊本地震の被災者として**」について話していただきます。友田さんは、激震地の益城に住まれており被災後は、熊本市内でみなし仮設にお住まいです。また、パネラーに3名の方をお願いしました。***阿守優美氏**は、震災直後軽トラで四国高松から一人で支援に駆けつけてくれました。その勇気と情熱に元気をいっぱいいただきました。***橋口純代氏**は、隣の鹿児島から何度も支援に駆けつけてくれました。その度に私たちが元気づけられました。***吉田光治氏**は、くまもと笑いヨガ倶楽部の副代表です。仕事の傍ら積極的に支援活動に汗を流した仲間です。このメンバーで、熊本の地でシンポジウムを開催します。皆さんにもぜひ、ご来場いただき多くの意見を発表していただきたいと思ひます。125歳宣言の集い終了後、同じ会場で行います。何とぞ、開催趣旨をご理解の上、ご参加ください。